

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス L O O P 住吉

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

7 日

法人（事業所）理念		一人で出来ないことも助け合う気持ちや愛があれば【できる！繋がる！広がる！】強い絆のＬＯＯＰ（輪）を目指します。						
支援方針		安全を第一に考えながら医療的ケアや生活支援を実施しています。 ・本人の意思を尊重しながら、色々な「できる」を発見できるように提案していきます ・色々な体験を通し、楽しい思い出作りができるように取り組むわたり安心して利用して頂けるように努める						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	生活習慣や生活リズムの形成と基本的な生活スキルの獲得を目指します。 食事・排泄・着脱・清潔保持など基本的な生活習慣を身に付けられるように支援します。 医療的ケア児に適切なケアを実施します。						
	運動・感覚	日常生活に必要な基本動作となる姿勢保持や上肢・下肢の運動、関節の拘縮や低下を予防うするために理学療法士が主体となって行います。 触遊びを通してさまざまな物の感触やにおい、音を感じながら五感を育んでいきます。 体の感覚・感触の成長を支援します。						
	認知・行動	視覚・聴覚・触覚などの感覚を使うことで認知機能が発達できるように支援します。 朝の会を定着させ、見通しが持てるように支援します。 本や製作を通して季節を感じてもらい、制作活動から自分で完成させる達成感を感じてもらいます。						
	言語 コミュニケーション	遊びや活動を通して多くの言葉に触れていきます。 カードや表情・サイン・スキンシップ等、さまざまな代替手段を活用して、自分の気持ちを相手に伝えることができるように支援します。						
	人間関係 社会性	アタッチメント(愛着)の形成と安定から触れ合うことやコミュニケーションを通して、環境や人に対する安心と信頼感を育みます。 一人一人の特性を理解し、気持ちや感情の調整ができるように支援します。 遊びを通して人の動きを模倣したり、社会性や協調性が獲得できるように支援します。						
家族支援		子育てに関する困りごとや発達状況による相談を援助します。				移行支援	卒業後は次のライフステージを提案し、利用者の情報も共有出来るよう関係機関と連携しつつつなげていきます。	
地域支援・地域連携		地域のイベントに参加し、地域の方との交流や関わりを持てるように支援します。				職員の質の向上	ミーティングを常時行い、変えるべき点や気をつける点など都度時間を作り話し合う事にしています。外部研修にも参加し、内部での研修時に共有するようにしています。	
主な行事等		花見遠足、プール、夏祭り、プラネタリウム鑑賞、クッキング、秋の行楽遠足、クリスマス会、ハロウィン、お誕生日会、節分豆まき等						